

ASPLAN I

～配合設計システム～

Windows版



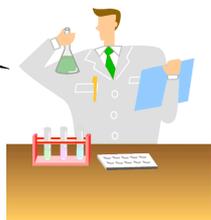
配合設計システムの特徴

- ・新材・再生混合物からポーラス混合物まで、あらゆる混合物に対処可能です。
- ・設計手順通りの流れで処理が進行しますので、作業に慣れていなくても簡単に配合設計が行えます。
- ・短時間で高品質な書類作成が可能です。カラー印刷にも対応しています。
- ・改質アスファルト、カラー合材、植物繊維など多種多様化する配合設計に対応します。
- ・NEXCOタイプの配合にも対応します。

あらゆる混合物に対処可能

- 新材・再生混合物から排水性まで、あらゆる混合物に対処可能です。

製造の基準となる配合を正確に設計！



★新材・再生材の処理メニュー

- ↓ 使用材料の選択
- ↓ 設計針入度への調整 ※新As調整時 (設計圧裂係数への調整)
- ↓ 骨材配合比の算出
- ↓ 骨材合成粒度の計算
- ↓ 骨材密度による配合比の補正 (骨材配合比の決定)
- ↓ 設計針入度への調整 ※添加剤調整時 (設計圧裂係数への調整)
- ↓ 新アスファルト添加量の計算
- ↓ 理論最大密度の計算
- ↓ マーシャル試験 (最適As量の設定)
- ↓ 残留安定度の計算

★ポーラス処理(国土交通省仕様)の処理メニュー

- ↓ 使用材料の選択
- ↓ 暫定3配合の選定 & 暫定As量の算出
- ↓ 暫定As量3点によるマーシャル試験
- ↓ 2.36mm通過率-空隙率特性グラフ
- ↓ 骨材配合比の決定
- ↓ ダレ試験&カンタブロ試験 (最適As量の設定)
- ↓ 最適As量によるマーシャル試験
- ↓ 透水性試験
- ↓ ホイールトラッキング試験
- ↓ 最適As量によるカンタブロ試験
- ↓ マーシャル安定度試験(標準&水浸)

★現場配合設計の処理メニュー

- ↓ ホットビンの粒度
- ↓ ホットビン配合比の算出
- ↓ ホットビン合成粒度の計算 (ホットビン配合比の決定)
- ↓ 現場マーシャル試験
- ↓ 製造温度の設定
- ↓ 現場配合の決定

★NEXO(高機能舗装II型)の処理メニュー

- ↓ 使用材料の設定
- ↓ 骨材配合比の算出
- ↓ 骨材合成粒度の計算
- ↓ 骨材密度による配合比の補正
- ↓ 理論最大密度の計算
- ↓ マーシャル試験(突固め下限温度決定)
- ↓ マーシャル試験
- ↓ マーシャル試験(最適アスファルト量)
- ↓ ホイールトラッキング試験
- ↓ 水浸ホイールトラッキング試験
- ↓ 設計アスファルト量でのカンタブロ試験
- ↓ 静的ダレ試験

★試験練り処理メニュー

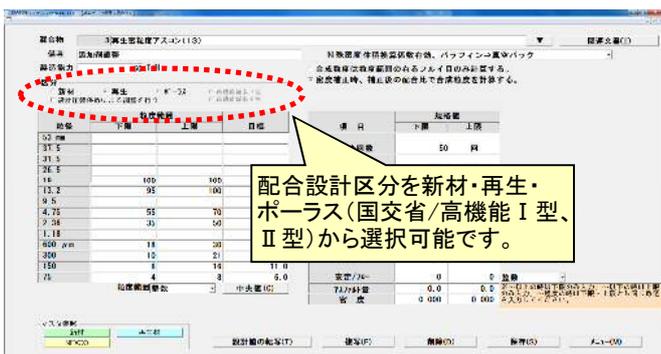
- ↓ ホットビン合成粒度
- ↓ マーシャル試験
- ↓ アスファルト抽出試験
- ↓ 製造温度
- ↓ 配合重量
- ↓ 試験練り結果報告

★NEXCO(高機能舗装I型)の処理メニュー

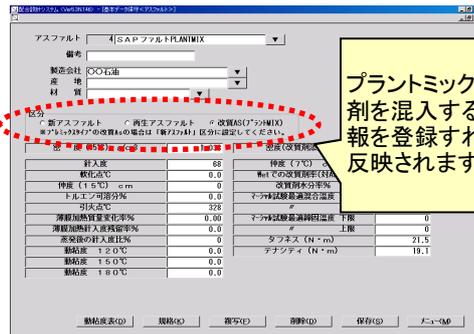
- ↓ 使用材料の設定
- ↓ 暫定3配合の選定
- ↓ 暫定3配合によるダレ試験 (暫定As量の決定)
- ↓ 暫定As量3点によるマーシャル試験【標準&水浸】
- ↓ 2.36mm通過率-空隙率特性グラフ (骨材配合比 & 設計As量の決定)
- ↓ ホイールトラッキング試験
- ↓ ラベリング試験

★その他メニュー

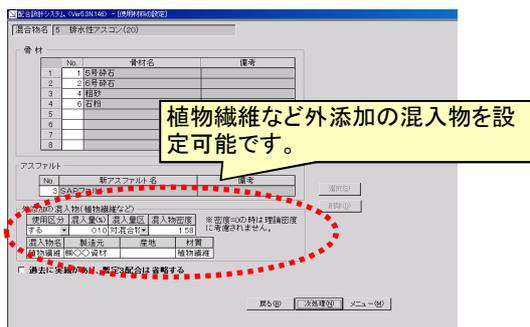
- ↓ ホイールトラッキング試験
- ↓ 透水性試験
- ↓ 骨材流量・プラントセット
- ↓ ダレ試験



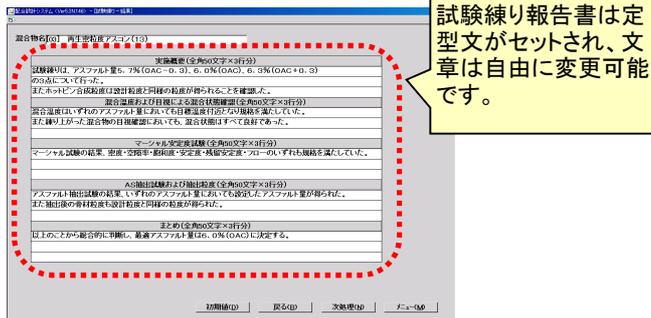
<混合物基本データ画面>



<アスファルト基本データ画面>



<使用材料の設定画面>



<試験練り結果画面>

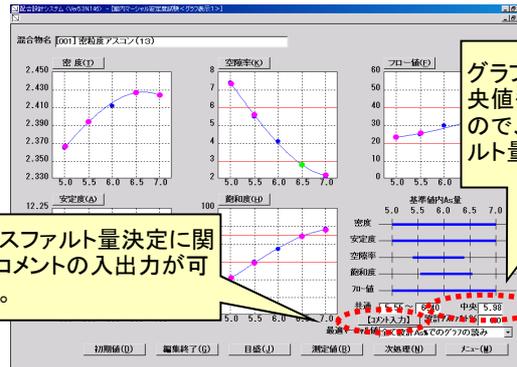
利便性を考慮した各種機能

● 細やかな設計As量の決定！

マーシャルグラフ画面では測定値から得られた各特性値グラフを調整できます。

グラフの調整に連動して中央値も自動更新されますので、より正確なアスファルト量設計が可能です。

また設計アスファルト量決定についてのコメント入力も可能です。



グラフの調整に連動して中央値も自動更新されますので、より正確なアスファルト量設計が可能です。

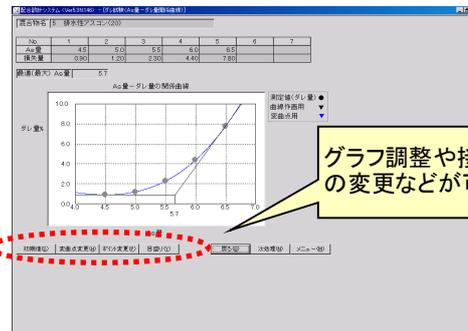
設計アスファルト量決定についてのコメントの入出力が可能です。

<マーシャルグラフ画面>

● 柔軟なグラフ調整機能！

ダレ試験グラフメニューでは、ダレ試験の損失量特性グラフから最適アスファルト量を決定します。

グラフ調整機能を使用すれば、手作業では困難だった詳細なアスファルト設計が実現できます。



グラフ調整や接線の調整、目盛の変更などが可能です。

<ダレ試験グラフ画面>

● ふるい分け重量からホットビン粒度算出！

ホットビン合成粒度では、各ビンのふるい分け結果からビン粒度を取得します。その際はホットビン粒度表に加えてふるい分け試験の結果も書類に自動添付されます。

ビン粒度の直接入力も可能です。

ビン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
配合比			28.0	21.0	17.0	30.0		4.0	100.0												
配合率	4.5	6.0	6.5	6.0	6.5	6.0	6.5	6.0	6.5	6.0	6.5	6.0	6.5	6.0	6.5	6.0	6.5	6.0	6.5	6.0	
損失量	0.30	1.20	2.30	4.40	7.60																

ふるい分け重量からの入力が可能です。

<ホットビン合成粒度画面>

● 事前審査書式の出力！

※一部地域未対応

システムに入力された材料情報や試験値をそのまま事前審査書式に出力できます。入力の二度手間を無くす事で転記ミスを防止します。

一部の地区では認定機関から配布される電子ファイルにそのまま出力して提出可能です。

登録された混合物から出力したいものだけを選択できます。

登録された材料から、申請に採用したものを選択できます。

Excelファイルに変換することも可能です。

<事前審査書式出力画面>

